

農業関連企業・団体



子安 亮輔

(令和3年度研究科卒)

私は現在、株式会社関東甲信クボタのサービスエンジニアとして、主に農業機械の修理及び整備を担当しております。現在は上司や先輩方に指導していただきながら早く一人前になれるように努力しています。

農業大学校では、作物専攻教室で主に水稻の栽培や地域の担い手農家の現状について学びました。在学中は専門的な知識を持った先生方や県内の先進的な農家の方々、同じ農業で目標を持つ友人と出会うことができ、入学して本当に良かったと思っています。



安藤 啓紀

(令和3年度農学科卒)

私は東京都出身の非農家で、梨の栽培方法について学ぶため農業大学校に入学しました。

私は梨栽培に興味を持っており、先生方のアドバイスのもと、梨の生産・経営をサポートする職業に就くことを決意し、市川市農業協同組合に就職しました。

仕事では、幸水の収穫が盛んなお盆の時期はとても忙しかつたですが、梨農家の組合員の力になれる現状に満足しながら頑張っています。組合員である梨農家に微力ながら貢献できる職員になるべく精進して参ります。



有井 遥香

(令和3年度農学科卒)

私は農学科を卒業後、(株)エム・アンド・ビー・フローラに就職しました。主な業務は鉢花の苗生産で、私は中でも種子管理や播種を担当しています。聞き慣れない花の品種に戸惑いながらも、日々業務に励んでいます。

農業大学校では、露地野菜専攻に所属し、農業の知識だけでなく生産する楽しさや大変さも学びました。高校は普通科出身で、農業の知識が全くなかったため入学当初は不安でしたが、とても充実した2年間を過ごすことが出来ました。



津軽 聖真

(令和3年度農学科卒)

私は卒業後、公益財団法人園芸植物育種研究所に就職し、自社品種の種子の採種や調製、在庫管理、販売に携わっています。

在学時は露地野菜専攻に所属し、プロッコリーやホウレンソウ等、様々な野菜を栽培し、沢山の知識・技術を学びました。また、専攻長や社稷祭の物品委員長等を務め、苦労もありましたが仲間達に支えられ、最後まで責務を果たすことができました。農業大学校での2年間で多くの事を学ぶことができ、大変良い経験となりました。

公務員



玉理 温基

(令和3年度研究科卒)

私は現在、千葉県農林水産部山武農業事務所に勤務し、普及技術員として、主に水稻、小麦、大豆及び落花生を生産する農家を担当しています。

農業大学校では作物専攻に所属し、大豆に関する研究に取り組みました。農学科と研究科に在籍した4年間で、実習や講義を通じて、先生だけでなく同期生や先輩後輩といった多くの人に支えられ、農業に関する貴重な知識と経験を多く積むことができました。

普及技術員の仕事は幅広く大変なことも多いですが、自己研鑽に励み、千葉県農業の発展に尽力したいと思います。



伊藤 良介

(令和3年度研究科卒)

自分は卒業後、国研究機関である農研機構中日本農業研究センターの上越研究拠点に勤めています。現在作業技術機械班に所属し、水稻や麦栽培での機械操作や整備を担当しています。

在学中は果樹園芸専攻教室に所属し、梨の白紋羽病などの研究をしていましたが、農業機械の操作が好きだったので、大学校近隣で機械操作などの農家アルバイトもしていました。

寮生活では友人や先輩方と楽しく過ごすなど、他では体験できない貴重な経験をしました。